

交通・観光

誰もが安心して安全に利用できる
移動手段の確保のための取組

政 策 局

政策室

都 市 局

都市総務課

観光協会

現 状

- ホームドアをＪＲ明石駅（平成 31 年度）とＪＲ西明石駅（平成 32 年度※計画中）の一部ホームに設置予定
- 市内全域に内方線付き点状ブロックを設置
- ＪＲ大久保駅に列車接近を知らせる電光表示板を設置
- 観光協会にユニバーサルツーリズム担当を設置

課 題

- バリアフリー法の基準を満たしていても、ユーザビリティの観点から見ると不十分な部分がある。
- 車いすユーザー等が安心して乗れるタクシーが少ない。
- 高齢化などによる公共交通利用者の減少に伴い、既存の公共交通機関についてサービス水準の低下（減便など）の恐れがある。
- 街歩きに必要なバリアフリー情報が少ない。

必要な 取組例

- 鉄道駅舎の安全対策・バリアフリー化
- UD タクシーの導入
- 公共交通機関の利用促進に係る取組
- 観光施設やルートにおけるバリアフリー情報の発信